

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名	人権・男女共同参画推進事業	課名	共生・協働推進課	事業No.	23	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始		終了		
主要区分	主	記号	10	計画等名称	個性を尊重し、多様な価値観を認め合い、活動の場を広げる	
		戦略計画	6		結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
		分野別計画		飯田市の人権に関する施策及び人権教育啓発施策のあり方について（飯田市人権尊重審議会答申）		
				飯田市男女共同参画計画		
法令・例規等		人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、人権擁護委員法、飯田市差別的撤廃と人権尊重に関する条例				
		男女共同参画社会基本法、飯田市男女共同参画推進条例、犯罪被害者等基本法				
事業目的	対象	市民				
	意図	多様性を理解し、人権を尊重し合う。また、ワーク・ライフ・バランスのとれた働き方・暮らし方ができる。				

2 事業内容

3年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> ・若手社員向け「キャリアデザイン講座」及び仕事復帰を考える女性向け「ママのジョブ・カフェ」を開催しました。 ・男女共同参画に関する標語の入賞作品及び男女共同参画推進事業者を表彰し、広報いいたなどで紹介しました。 ・事業者4件を訪問し、ワーク・ライフ・バランスの取組内容の聞き取り調査を行いました。 ・女性のための法律相談を毎月、実施しました。 ・女性団体連絡協議会を中心に活動支援を行いました。 ・新型コロナウイルス感染症に関する誹謗中傷等の相談に対応しました。 ・犯罪被害者支援センターの運営を支援しました。 	女性のための法律相談	360
男女共同参画計画の策定・推進		799	
女性団体活動補助		32	
人権尊重・啓発推進事業		354	
犯罪被害者等支援事業		194	
その他の経費		0	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
			審議会等委員への女性の登用率	%	30	31				
事業者・市民団体の表彰数(累計)	件	24	24							
女性のための法律相談件数(年間)	件	72	44							
男女共同参画に係る啓発事業参加者	人	600	0							

3年度決算(千円)	予算額		2,857	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		1,739							
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	0							
一般財源		1,739								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	7	10	1	2,197	1,191	男女共同参画推進事業費
2	1	3	1	2	13	1	443	354	人権尊重・啓発推進事業費
3	1	3	1	2	13	2	217	194	犯罪被害者等支援事業費
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> ・男性が家事・育児・介護に参画できるように、家庭内で男女が家事などを分担する意識づくりを進める必要があります。 ・新型コロナウイルス感染症のため、事業所訪問を通じた各事業所の取組の把握や働きかけが実施しづらい状況です。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の波に伴い、誹謗中傷等被害の相談件数が増えています。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内で家事などを分担する意識づくりのためには、夫婦間のコミュニケーションが不可欠です。 ・従来のセミナー開催や訪問などの方法に加え、他の方法で事業所へ働きかける必要があります。 ・誹謗中傷をすることのないよう、継続して啓発を行う必要があります。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・夫婦間のコミュニケーションを通じて、育児や家事、またワーク・ライフ・バランスについて考える機会を提供します。 ・ホームページ上で先進的な取組を行う事業所の事例を紹介するなど情報発信の強化を進めていきます。 ・誹謗中傷等被害相談窓口を引き続き常設するとともに、様々な機会を捉えて啓発を続けていきます。